



小岩四中だより

自主 品位 明朗 友愛

ひとすじの光

教育目標

明るく、心身ともに健やかで
ひとりだちのできる心豊かな人間になろう

令和8年度 第1号

令和8年4月7日 発行

江戸川区立小岩第四中学校長 村松 弘一

顧客満足度の高い学校を目指して！

校長 村松 弘一



春光うららかな季節となりました。校庭の桜の木も、新入生の歓迎を祝うかのように咲いています。新入生 124 名が入学し、全校生徒数 353 名で、小岩第四中学校の令和8年度がスタートしました。

この度、鈴木 訓文校長の後任として着任いたしました、村松弘一（むらまつ こういち）と申します。

鈴木前校長をはじめ、歴代校長の小岩第四中学校に対する熱意と情熱、そしてその実績を引き継ぎ、さらに小岩第四中学校を発展させていく所存でございます。

よろしくお願いいたします。



目指す学校像

生徒も保護者も、「通ってよかった」、「通わせてよかった」と実感できる学校

目指す学校経営を実現するために、

学校におけるCS (Customer Satisfaction) 推進を考えた学校経営

を行っていきます。「CS」は、「顧客満足」です。つまり、「お客様が満足すること」です。

学校で、「お客様」は少ししっくりこないです。小岩第四中学校における教育は、公教育であり、広い意味では、行政サービスの一部であるので、生徒・保護者・地域の方々はもとより、江戸川区民、ひいては東京都民ということになります。顧客となる全ての皆様に御満足いただけるような教育活動を行って参ります。

CS 向上のために、

- ① 生徒・保護者・区都民(顧客)の立場に立った教育活動、サービスの提供、企画・開発。
- ② 顧客とコミュニケーションを図り、 ⇒ ③ 課題を出し、解決策を検討。
- ④ 再度、期待以上の教育活動を提供していく。 ということを経営してまいります。

**判断の
基準**

- 生徒にとって、教育効果はあるのか
- 生徒にとって、メリットはあるのか
- 「費用対効果」はあるか

私は校長として、生徒にとって「通ってよかった」、保護者にとって「子供を通わせてよかった」、区内小学校児童及び保護者にとって「ぜひ通いたい・ぜひ通わせたい」と実感できる学校を目指していきます。

保護者・地域の皆様、引き続き本校の教育活動に御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

※校内組織は、配布した「学校だより」で御確認ください。